

## 医療秘書科 3つのポリシー

### ディプロマポリシー（卒業までに身に付けるべき資質）

医療秘書としての基礎的知識・技術を土台に、自分が働く現場で求められる専門性を修得し、医療現場でサービスマインドを持って社会に貢献できる人材を養成します。

1. 医療秘書に必要とされる基礎的知識・技術を身に付け、検定試験に合格する。
2. 産業界との連携により、職業人・業界人・医療人としての人間力を、また社会人としての身構え、気構え、心構えを身に付けている。
3. チームで働くうえで必要となるコミュニケーション能力を有し、患者様、他医療スタッフのニーズを理解しながら多職種と連携し、協働できる能力を有している。
4. 自ら学ぶ姿勢と自己の課題を発見し、解決する力（能動的に取り組む力）を身に付けている。
5. 学内における様々な教育プログラムを通じて、社会人基礎力が培われている。
6. 他者や異文化に対する理解を深め、自らの見解と高い視野を備えた国際感覚を身に付けている。

### カリキュラムポリシー（教育課程の編成、実施の方針）

専門職業教育とキャリア教育を体系的に一体化した職業人教育カリキュラムと国際感覚を身に付ける国際教育カリキュラムを提供します。

1. 医療秘書に必要とされる基礎知識・技術を身に付け、検定試験に合格するために理解しやすい授業を提供する。
2. 産学連携により、医療秘書・医療事務の働く業界人から直接学べるカリキュラムとインターンシップを提供し、医療秘書に求められる人間性を身に付ける。
3. 入学者ひとり一人の人的成長とキャリア設計を支援する。
4. グローバル化の中、国際人としての基礎プログラムを提供し、国際的に広い視野を身に付ける。

### アドミッションポリシー（求める人材像）

医療秘書科で学ぶことを強く望み、資格取得や専門就職に向けて強い意欲を持って取り組むことのできる以下の人材を受け入れます。

1. 医療秘書について職業理解があり、医療秘書の学びや仕事に目的意識を持っている人。
2. サービスマインドを持った豊かな人間性を持つ人。
3. 医療秘書に必要な専門的知識と技術・態度を修得に意欲があり、社会に貢献することを目指す人。